

区分	提言内容
保健福祉	医療と福祉の連携を強めてほしい。市、医師、福祉施設、住民が連携して医療と福祉の連携を図ってほしい。
	家庭での介護で問題となっている夜間のディサービスなど夜間対応型施設や施策の充実をしてほしい。高齢化が進展するなかで、運転免許の更新に認知症の検査が必要となっている。高齢者の足の確保という観点から、乗り合いタクシーの整備をしてほしい。
	少子・高齢化が進展しているが、浮島地区は市内でも有数の高齢化が進んでいる地区で独居老人も多く、介護が必要となった時のことを不安視している人が多い。
	現状は、高齢者の介護施設(老人ホーム等)が不足しているが、安心して老後を過ごせるように市が主導して、老人ホームを増設して欲しい。
	民間・公的施設を問わないが、生活に余裕がある人は民間の施設へ、入居費用が出せない人は公的な施設で生活できるように、必要とする人の誰もが入所できるように整備を進めてほしい。
高齢者施策として、配食サービスや入浴サービスなど介護保険外での対応(ゆらぎ館の有効活用を含めて)をしてほしい。	
若宮校区は、工場群があつたり、市営墓地、火葬場、ゴミ処理場、県営産廃焼却場等があり、生活環境も良くない。校区の高齢化も非常に進んでいるため、今後産廃焼却場でPCBの焼却処理を行うのであれば、十分な情報公開を行い環境問題に留意いただくことはもとより、PCB処理受け入れの代償として、校区の住民が容易に利用できる健康・福祉施設を建設していただきたい。	